

(別添)

令和5年度ひきこもり8050問題理解促進セミナー業務委託 審査基準表

審査項目		審査内容	配点
1	事業の運営	<ul style="list-style-type: none"><li>○事業の遂行が可能な体制を構築しているか。</li><li>○事業実施スケジュールが十分に検討されているか。</li><li>○関係する機関や企業等との連携を図るなど、事業の実施に柔軟性を有しているか。</li><li>○他社の提案と比較して、優位性のある提案が含まれているか。</li><li>○過去に同等のイベント運営の実績があるか。</li></ul>	20
2	セミナーの内容、講師の選定	<ul style="list-style-type: none"><li>○ひきこもり・8050(9060)問題の理解促進となり、かつ、就職氷河期世代の社会参加に資する内容か。</li><li>○参加したいと思わせる提案となっているか。</li><li>○講師の選定は適切か。</li><li>○自力実現性が高い提案となっているか。</li><li>○他社の提案と比較して、優位性のある提案が含まれているか。</li></ul>	45
3	参加者募集、広報の提案	<ul style="list-style-type: none"><li>○参加者募集に実効性のある提案となっているか。</li><li>○自力実現性が高い提案となっているか。</li><li>○幅広い層に対する広報が可能な提案となっているか。</li></ul>	20
4	見積書の妥当性	<ul style="list-style-type: none"><li>○見積書の内容に妥当性があるか。</li><li>○効率的な事業実施について、工夫・検討されているか。</li><li>○費用対効果の検証がなされているか。</li></ul>	15
計			100